

科目名 (科目コード)	障害児保育【1327】	配当年次	1	担当教員	内田 壽	対象 区分	東京	—	—
		単位数	1				—	—	—
授業の ねらい	障害児保育の現在に至るまでの歴史や主な障害について学習する。幼稚園や保育所・施設での障害児の事例から、個別的、集団的に保育者はどのように支援していったらよいのかを理解する。さらに関連機関との連携のもと、保護者の心情に沿った支援の在り方についても理解する。								
授業の 計 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 障害（がい、碍）に対する考え方の変遷と障がい児保育の歴史 2. 障がい幼児の保育形態と受け入れ 3. 家庭、関係機関及び施設等との連携 4. 身体障がい幼児（視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由等）の理解と支援 5. 重複障がい幼児の理解と援助 6. 知的障がい幼児（ことばの発達を含む）の理解と支援 7. 「気になる子」や発達障がい幼児（DSM-Vの今日的捉え方）の理解と支援 8. まとめと試験 								
教科書	参考資料などのプリント配布								
持参物	幼稚園教育要領、保育所保育指針、筆記用具								
評価方法	授業への参加意欲、態度、レポート、試験による理解度など総合的に評価する。								

科目名 (科目コード)	障害児保育【1327】	配当年次	1	担当教員	家門 鉄治	対象 区分	東京以外	—	—
		単位数	1				—	—	—
授業の ねらい	<p>障がい児保育の現在に至るまでの歴史、動向、現状と課題などについて学ぶ。さらに最近の「発達障がい」を含む障がい児の心理、保育・教育に関する理論や知見、事例などをとおして、個別的、集団的に保育者はどのように支援していくべきか考える。また家庭、関連機関との連携のためのツールについて学び、支援の在り方についても理解を深める。</p>								
授業の 計 画	<ol style="list-style-type: none"> 1.障がいに対する考え方の変遷と障がい児保育・教育の歴史：障がい、障害、障害 2.障がい幼児の保育形態と受け入れ：合理的配慮とインクルーシブ教育・保育 3.家庭、福祉、医療など関係機関との連携：個別の支援計画と指導計画 4.様々な障がいについて：視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由等の理解と支援 5.知的障がい幼児について：認知、言葉、身体の発達 6.重複障がい幼児についての理解と援助：医療的ケアについて 7.「気になる子」や発達障がい幼児の環解と支援：DSM IVからDSM 5へ 8.まとめと試験 								
教科書	参考資料などのプリント配布								
持参物	筆記用具								
評価方法	授業への参加意欲、態度、レポート、試験による理解度など総合的に評価する。								